

# 3 級 実技試験

## 管理業務

【第39回知的財産管理技能検定】

(はじめに)

すべての問題文の条件設定において、特に断りのない限り、他に特殊な事情がないものとします。また、各問題の選択枝における条件設定は独立したものと考え、同一問題内における他の選択枝には影響しないものとします。

特に日時の指定のない限り、2021年1月1日現在で施行されている法律等に基づいて解答しなさい。

1 自動車メーカーX社の技術者が、特許出願の対象となる発明に関して発言1～3をしている。

発言1 「特許を受けることができる発明は、産業上利用できる発明である必要があります。ここでいう産業には、製造業以外に鉱業、農業、漁業等は含まれますが、輸送業や通信業のようなサービス業は含まれません。」

発言2 「特許出願前にドイツ国内でドイツ国内のマスコミを対象にドイツ語で行われた公開試験において実施した発明は、特許出願前にわが国の国内において公然実施されていない場合であっても、新規性がなく特許を受けることはできません。」

発言3 「全く同じ発明について同日に特許出願がされた場合には、特許庁長官から出願人に対して協議をするように命令が出され、協議の結果定められた出願人が特許を受けることができます。但し、協議が成立しなかった場合は、いずれも特許を受けることができません。」

以上を前提として、問1～問6に答えなさい。

問1

発言1について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問2

問1において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群I】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群I】

- ア 産業は広い意味で解され、サービス業も産業に含まれるため
- イ 技術的思想の創作という発明の定義からサービス業は産業に含まれないため
- ウ 技術的思想の創作という発明の定義から農業、漁業は産業に含まれないため

問3

発言2について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問4

問3において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅱ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群Ⅱ】

- ア ドイツ国内で発明を公開試験により実施しても、日本国内で公然実施していない場合には新規性は失われないため
- イ ドイツ語で発明を公開試験により実施しても、日本語で公然実施していない場合には新規性は失われないため
- ウ ドイツ国内での公開試験により新規性を失うため

問5

発言3について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問6

問5において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅲ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群Ⅲ】

- ア 特許は最初に出願をした者に認められるため
- イ 協議命令を出すのは経済産業大臣であるため
- ウ 発言の通りであるため

【第39回知的財産管理技能検定】

2 X大学が主催する大学祭で、甲が著作権者である楽曲のいくつかを、プロの歌手乙を招いて歌唱してもらうコンサートが企画されている。大学祭の実行委員である丙が発言1～3をしている。

発言1 「このコンサートは、大学祭の入場客であれば、誰でも聴くことができます。コンサートは、営利目的ではなく、また、入場客から料金を徴収することも一切ありません。しかし、乙に対しては、相応の報酬を支払おうと思っています。この場合、大学祭実行委員会は、乙が歌唱することについて、甲から許諾を得る必要があります。」

発言2 「このコンサートでは、入場客が、歌手乙と一緒に、楽曲を歌唱してもらう演出を考えています。そこで、楽曲の歌詞を印刷して、入場客の皆に無料で配布しようと思っています。この場合、大学祭実行委員会は、甲から、歌詞カードの印刷に関し、許諾を得る必要はありません。」

発言3 「私は、大学祭での乙の歌唱について、自分で録音して販売し、その売上を乙への報酬に充てようと思っています。この場合、乙の許諾を得れば甲の許諾を得なくても、録音して販売することについて、私が刑事罰の対象となることはありません。」

以上を前提として、問7～問12に答えなさい。

問7

発言1について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問8

問7において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅳ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群Ⅳ】

- ア 乙に報酬が支払われるため
- イ 営利目的ではなく、入場客から料金を徴収しないため
- ウ 公的な教育機関の実施する行事であるため

問9

発言2について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問10

問9において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群V】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群V】

- ア 複製権を侵害するため
- イ 営利目的ではなく、入場客から料金を徴収しないため
- ウ 私的使用のための複製にあたるため

問11

発言3について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問12

問11において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群VI】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群VI】

- ア 故意により著作権を侵害しているため
- イ 著作権法には、刑事罰を科す規定が存在しないため
- ウ 実演家である乙の許諾を得ているため

3 問13～問26に答えなさい。

問13

医薬品メーカーX社は、風邪薬に関する特許権Pを有しているが、事業戦略の変更により、風邪薬の事業を縮小することとした。そこで、X社は、特許権Pについて、他の会社にライセンスして、有効活用したいと考えている。ア～ウを比較して、特許権Pのライセンス契約に関して、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。なお、ライセンス契約において許諾する範囲は、特許権Pのすべての範囲とする。

- ア X社は、特許権Pについて、Y社に専用実施権を設定した後も、X社は、特許権Pに係る特許発明を実施することができる。
- イ X社は、特許権Pについて、Y社に通常実施権を許諾した後に、さらにZ社に対して、Y社の同意なく通常実施権を許諾することができる。
- ウ X社は、特許権Pについて、Y社に対して、特許権Pに係る特許発明をY社のみが実施できるとする通常実施権を許諾することはできない。

問14

化学素材メーカーX社が特許出願をしたところ、審査官甲から拒絶理由が通知された。ア～ウを比較して、X社がとり得る措置として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 審査官甲とは異なる審査官乙による再審査を求める再審査請求書を提出する。
- イ 拒絶理由に対する反論を主張した意見書や、その反論の内容を立証するための実験証明書を提出する。
- ウ 特許請求の範囲に、明細書にのみ記載されていた事項を追加記載するために、手続補正書を提出する。

問15

ア～ウを比較して、帽子メーカーX社が意匠登録出願した帽子に係る意匠Dに関して、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 特許庁長官は、裁判所から請求があった場合には、秘密意匠に係る意匠Dを意匠権者以外の者に示さなければならない。
- イ X社は、登録査定の謄本送達後、意匠公報の発行前であれば、いつでも意匠Dについて秘密請求することができる。
- ウ X社は、意匠Dの登録後に、意匠Dに係る帽子の販売を開始したので、意匠Dの秘密請求期間の短縮を請求した。

## 問16

化粧品メーカーX社は製品Aを製造販売している。X社は、競合メーカーY社の製品Bをターゲットにして、製品Aの製造方法に係るX社の特許権Pの権利行使について社内会議をしていた。ア～ウを比較して、X社の社員の発言として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「特許権Pは製品Aの製造方法に係る発明であり、わが社は製品A自体についての特許権を取得していないので、たとえ製品Bの製造方法が特許権Pを侵害するものであっても、製品Bに対して、特許権Pに基づいて権利行使をすることはできないと思います。」
- イ 「わが社は、特許権Pの出願日の3カ月前に製品Aに係る発明の内容を新聞で発表し新規性喪失の例外手続をして特許出願をしました。製品Bの発売日はその新聞発表日の後ですが特許権Pの出願日前ですので、製品Bに対して、特許権Pに基づいて権利行使をすることはできないと思います。」
- ウ 「Y社の製品Bは韓国で生産されて米国で販売されていますので、製品Bに対して、日本の特許権である特許権Pに基づいて権利行使をすることはできないと思います。」

## 問17

電機メーカーX社において、知的財産部の部員が知的財産に関する条約について発言している。ア～ウを比較して、部員の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「特許による保護を求めようとする場合には、保護を求める国毎に特許出願を行い、特許を受けることが必要ですが、パリ条約上の優先権を主張して特許出願する場合には、先の特許出願が特許されれば各国においても自動的に特許されたものとして取り扱われます。」
- イ 「指定国として米国を含む特許協力条約（PCT）に係る国際出願に基づいて、わが国にパリ条約上の優先権を主張した特許出願をすることができます。」
- ウ 「日本国特許庁を受理官庁として特許協力条約（PCT）に係る国際出願をする場合には、指定国に日本を含めることができません。」

問18

家具メーカーX社は、商標登録出願をしていない商標Aを付した商品を販売していたところ、Y社から警告を受けた。X社が調査したところ、Y社は商標Aと類似する登録商標Bに係る商標権を有し、登録商標Bに係る指定商品は、X社の商品と類似することがわかった。ア～ウを比較して、X社の行為又は考えとして、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 商標Aの使用が登録商標Bに係る商標権の侵害に該当する場合には、X社は商標Aの使用が差し止められるとともに損害賠償の責任を負う場合がある。
- イ X社が商標Aを使用開始した時期が、登録商標Bに係る商標登録出願の出願日より先であれば、問題なく、X社は商標Aを継続して使用できる。
- ウ X社が販売している商品は登録商標Bに係る指定商品とは区分が異なっており、X社が販売している商品に商標Aを使用しても、登録商標Bに係る商標権の侵害に該当しないので使用を継続することとした。

問19

ア～ウを比較して、意匠の登録要件に関して、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 意匠登録出願に係るエプロンの意匠が、意匠登録出願前に頒布された雑誌に掲載されたエプロンに係る意匠と類似する場合には、当業者が容易に創作することができた意匠であるとして拒絶される。
- イ 意匠登録出願に係る知育遊戯具の意匠が、意匠登録出願前にデンマークで発売された知育遊戯具に係る意匠と同一である場合には、新規性のない意匠であるとして拒絶される。
- ウ 意匠登録出願に係る置物の意匠が、平等院鳳凰堂の形状を、ほとんどそのまま置物として表したにすぎない意匠である場合には、当業者が容易に創作することができた意匠であるとして拒絶される。

問20

甲は、自分が映像制作を行い一般向けに販売するDVDに、甲が保有している音源の中から適当なものを選んで複製しようと考えている。ア～ウを比較して、問題（トラブル）が発生する可能性が低いものとして、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 市販のCDに収録されている、海辺で録音された波の音
- イ 甲が作曲した曲を甲が演奏し、それを乙が録音したもの
- ウ バッハが作曲した曲を甲が演奏し、それを甲が録音したもの

## 問21

文房具メーカーX社の知的財産部の部員は、X社が保有する商標権について確認したところ、主力製品であるボールペンについての商標Aに係る商標権Mが、存続期間の満了後すでに5カ月を経過していることがわかった。ア～ウを比較して、部員の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「商標権Mの存続期間は満了していますが、存続期間の満了後であっても他人は商標Aを使用できないので、そのまま放置しても問題ありません。」
- イ 「商標Aについて再度、商標登録出願をした場合であっても、登録を受けられない場合があります。」
- ウ 「まだ商標権Mの存続期間の更新登録の申請を行うことは可能ですが、その際には商標Aの使用証明書を提出する必要があります。」

## 問22

ア～ウを比較して、組物の意匠に関して、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 意匠の各構成物品に観念的に関連がある印象を与える模様が施されている物品について意匠登録出願された組物の意匠については、組物全体として統一があるとして登録が認められる場合がある。
- イ 組物の意匠登録出願をする際に、提出書類として、図面の代わりに構成物品の実物の写真を提出してもよい。
- ウ 発売予定の初心者入門用動画配信セット（携帯電話、ビデオカメラ、動画編集ソフト）について、出願人が任意に定めて組物の意匠として意匠登録を受けることができる。

## 問23

X社は、ミカンの新品種Aの育成に成功したことから、品種登録を受けることを検討している。ア～ウを比較して、X社の知的財産部の部員の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「品種Aについて品種登録を受けるためには、出願前に国内及び外国で公知の他のミカンの品種と、明確に区別できることが必要です。」
- イ 「品種Aについて品種登録を受けるためには、同一の繁殖の段階にあるものの全部が特性の一部において同一であることが必要です。」
- ウ 「繁殖が繰り返されることによって品種の同一性が維持されない場合でも、同一世代で特性が均一であれば品種Aについて品種登録を受けることができます。」

【第39回知的財産管理技能検定】

問24

甲と乙は、2人で共同して2001年に絵画を創作した。その後、甲は2011年1月30日に亡くなり、乙は2015年9月11日に亡くなった。ア～ウを比較して、当該絵画の著作権の存続期間が満了する年月日として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 2061年12月31日
- イ 2065年12月31日
- ウ 2085年12月31日

問25

靴メーカーX社の知的財産部の部員は、Y社が新規な製品Aを開発し、スポーツシューズ事業に新たに参入したに関する新聞発表の記事Bを読んだ。スポーツシューズ事業は、X社が多くの企業と競合しつつ継続している事業分野である。ア～ウを比較して、部員の対応として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 記事Bを調査し、製品AがX社の特許権の権利範囲に属する可能性のあるものを抽出するとともに、まだ審査されていない特許出願については、出願当初の明細書等の範囲内で特許請求の範囲に製品Aが含まれるように補正することとした。
- イ 記事Bを調査し、製品AがX社の特許権の権利範囲に属する可能性のあるものを抽出するとともに、存続期間が満了した特許権については、存続期間の延長登録出願をすることとした。
- ウ 記事Bを調査し、製品AがX社の特許権の権利範囲に属する可能性のあるものを抽出するとともに、製品Aが明細書には記載されているが特許請求の範囲には記載されていない新たな発明については、訂正審判を請求して特許請求の範囲に追加することとした。

問26

精密機器メーカーX社において、知的財産部の部員が、特許協力条約（PCT）に係る国際出願をすることを検討している。ア～ウを比較して、部員の発言として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「国際出願をした後、国際予備審査を望む場合には、国際予備審査機関に対して国際予備審査請求を行う必要があります。」
- イ 「国際出願について国際調査報告を受領した場合には、請求の範囲について補正をすることができません。」
- ウ 「国際出願をした後、指定国において権利化を望む場合には、所定の期間内に指定国毎に国内移行手続を行う必要があります。」

4 問27に答えなさい。

### 問27

大企業である電機メーカーX社は、自社の発明について特許出願（請求項の数は3）をしたところ、出願内容について補正することなく特許査定の際に謄本が送達された。この場合、設定登録を受けるために納付すべき特許料は何円か、算用数字で解答用紙に記入しなさい。

特許料（特許法第107条第1項による）	
各年の区分	金額
第一年から第三年まで	毎年2100円に一請求項につき200円を加えた額
第四年から第六年まで	毎年6400円に一請求項につき500円を加えた額
第七年から第九年まで	毎年19300円に一請求項につき1500円を加えた額
第十年から第二十五年まで	毎年55400円に一請求項につき4300円を加えた額

5 次の発言は、X社の知的財産部の部員が、会社の名称の保護に関して、社員に説明しているものである。問28～問30に答えなさい。

「会社の名称については、商標法の他に、不正競争防止法によっても保護を受けることができます。不正競争防止法では、会社の名称は、に該当します。また、不正競争防止法では、は、商標登録を条件保護されます。さらに、商標法により会社の名称について保護を受ける場合であって、会社の名称を使用していない場合は、使用意思を有していること.

### 問28

空欄に入る最も適切な語句を【語群Ⅶ】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

### 問29

空欄に入る最も適切な語句を【語群Ⅶ】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

### 問30

空欄に入る最も適切な語句を【語群Ⅶ】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

### 【語群Ⅶ】

屋号 社章 が求められます として  
 商品等表示 は求められません とせずに

【第39回知的財産管理技能検定】

【3級実技】

番号 正解

問1 ×

問2 ア

問3 ○

問4 ウ

問5 ○

問6 ウ

問7 ○

問8 ア

問9 ×

問10 ア

問11 ×

問12 ア

問13 イ

問14 ア

問15 イ

問16 ア

問17 イ

問18 ア

問19 ア

問20 ウ

問21 イ

問22 ウ

問23 ア

問24 ウ

問25 ア

問26 イ

問27 8100(円)

問28 商品等表示

問29 とせずに

問30 が求められます